

文理探究科 スクール・ポリシー

(1)育成をめざす資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- ①自らのビジョンを持ち、その実現に向けて主体的・自律的に課題を発見し、その課題解決に向けて行動力を持って取り組むとともに、自らの考えを他者に効果的に伝えながら、リーダーシップを発揮できる人材を育成する。
- ②学際的に、人文科学・社会科学・国際関係学等の多岐にわたる幅広い知識と関心を持ったうえで、特に強い興味を持つ分野について、情報を適切に収集・分析し、ロジカルかつクリティカルに思考し、科学的手法を用いて粘り強く探究することができる人材を育成する。
- ③世界をより良い方向へと変化させるために、地域や国際社会の諸課題の解決に向けて多様な背景を持つ他者と対話・協働しながら、国際的な視野を持って物事に取り組むことができる人材を育成する。

(2)教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ①主体的・対話的な学びをより深化させ、グローバルリーダーに必要な力を向上させるため、課題発見・課題解決を行う探究活動や学校設定教科、特別活動を充実させる。
- ②専門的な知見や実社会の課題発見・課題解決の実相に触れる機会を充実させるため、大学や企業等の外部機関と連携を推進する。
- ③「すべての生徒がわかる授業」の実現をめざし、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業の実践を推進する。
- ④メディアリテラシー及び情報活用能力の体得をめざし、教育活動の様々な場面において ICT を積極的に活用させる。
- ⑤多文化共生社会の実現に求められる国際的な視野を養うため、国際交流事業や国際理解教育の一層の推進に努める。

(3)入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ①本校での学びと探究活動の基礎となる知識や技能を有し、将来の進路実現に向けて明確な目標意識を持って取り組める生徒を募集する。
- ②国際化・情報化・多様化が進む現代社会の諸課題に関心を持ち、自らの考えや想いを自らの言葉で表現しようとする意欲のある生徒を募集する。
- ③本校のめざす自主自律の精神を理解し、多文化共生社会において協調性とリーダーシップを発揮しようとする意欲のある生徒を募集する。